



## 2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月10日

上場会社名 日本電子株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6951 URL <https://www.jeol.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 大井 泉  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営戦略室長 (氏名) 塩田 将司 TEL 042(543)1111  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無  
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績 (2022年4月1日～2022年12月31日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	107,695	18.6	17,427	98.3	17,085	68.7	13,266	81.0
2022年3月期第3四半期	90,817	20.7	8,786	172.1	10,127	167.9	7,331	219.1

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 14,753百万円 (85.9%) 2022年3月期第3四半期 7,937百万円 (122.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	259.94	—
2022年3月期第3四半期	148.57	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	194,213	97,363	50.1	1,907.07
2022年3月期	189,562	85,904	45.3	1,684.08

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 97,363百万円 2022年3月期 85,904百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	14.00	—	36.00	50.00
2023年3月期	—	30.00	—	—	—
2023年3月期 (予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	154,500	11.6	22,000	55.5	23,000	41.0	17,000	38.5	333.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
新規一社（社名）、除外1社（社名）株式会社JEOL RESONANCE

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	51,532,800株	2022年3月期	51,532,800株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	479,076株	2022年3月期	522,907株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	51,037,685株	2022年3月期3Q	49,346,776株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社および当社グループが現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、当社を取り巻く経済環境、市場の動向、為替レートの変動など、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済状況は、新型コロナウイルス感染症における行動制限の緩和等により、社会経済活動に持ち直しが見られましたが、変異株による感染再拡大、急激な為替相場の変動やロシア・ウクライナ情勢の長期化に起因する原材料やエネルギー価格の高騰など、景気の先行きが不透明な状況が続いています。

このような状況下、当社グループは、中期経営計画「Evolving Growth Plan」(2022年度～2024年度)に掲げる重点戦略を強力に推進し、企業価値の向上および経営基盤の強化を図るとともに受注・売上の確保に努めました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が107,695百万円(前年同期比18.6%増)となりました。損益面におきましては、営業利益は17,427百万円(前年同期比98.3%増)、経常利益は17,085百万円(前年同期比68.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は13,266百万円(前年同期比81.0%増)となりました。

セグメントごとの経営業績は、次のとおりであります。

## ① 理科学・計測機器事業

各国政府の活発な科学技術投資や半導体や電池関連の民需の伸展などにより電子顕微鏡を中心に、受注・売上が堅調に推移しました。

この結果、当事業の売上高は57,665百万円(前年同期比8.3%増)となりました。

## ② 産業機器事業

半導体市場はスマートフォンやPCなどの消費者向けデバイス需要が減速しましたが、一方でパワー半導体向けの強い需要は継続しました。このような市場環境の中で、半導体市況減速の影響によりマルチビームマスク描画装置の受注は軟調となりましたが、シングルビームマスク描画装置の受注・売上は堅調に推移しました。

この結果、当事業の売上高は37,034百万円(前年同期比59.6%増)となりました。

## ③ 医用機器事業

国内市場における生化学自動分析装置を中心とした引合いは堅調に推移しました。一方で海外市場においては中国ロックダウンの影響などもあり受注・売上ともに低い水準にとどまりました。

この結果、当事業の売上高は12,995百万円(前年同期比9.4%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末から4,651百万円増加し194,213百万円となりました。主なものとしては、棚卸資産が14,670百万円増加し、現金及び預金が7,968百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が1,444百万円減少しております。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末から6,806百万円減少し96,850百万円となりました。主なものとしては、電子記録債務が2,567百万円、契約負債が1,897百万円増加し、支払手形及び買掛金が1,233百万円、未払法人税等が1,729百万円、賞与引当金が745百万円、設備未払金の減少等により流動負債のその他が3,851百万円、長期借入金が3,618百万円減少しております。

一方、当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、利益剰余金の増加に伴い97,363百万円となりました。以上の結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は前連結会計年度から4.8ポイント増加し、50.1%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年11月11日に公表しました業績予想に変更はございません。

なお、当社の売上は第4四半期に集中する傾向があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	44,226	36,257
受取手形、売掛金及び契約資産	41,167	39,723
商品及び製品	13,977	15,933
仕掛品	42,217	50,934
原材料及び貯蔵品	2,916	6,913
その他	5,532	5,854
貸倒引当金	△576	△607
流動資産合計	149,461	155,010
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,349	9,817
機械装置及び運搬具(純額)	1,934	1,699
工具、器具及び備品(純額)	4,985	4,428
土地	3,654	3,693
リース資産(純額)	433	386
建設仮勘定	293	736
有形固定資産合計	21,650	20,761
無形固定資産		
のれん	1,136	1,072
その他	2,268	2,392
無形固定資産合計	3,404	3,465
投資その他の資産		
投資有価証券	8,895	9,361
その他	6,064	5,558
貸倒引当金	△8	△7
投資その他の資産合計	14,951	14,912
固定資産合計	40,006	39,138
繰延資産	94	64
資産合計	189,562	194,213

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,650	12,417
電子記録債務	13,013	15,580
短期借入金	4,904	4,824
1年内償還予定の社債	186	204
未払法人税等	4,029	2,300
契約負債	33,351	35,248
賞与引当金	1,714	969
その他	10,918	7,067
流動負債合計	81,769	78,612
固定負債		
社債	204	—
長期借入金	11,266	7,648
役員退職慰労引当金	22	14
役員株式給付引当金	480	495
退職給付に係る負債	7,827	7,999
資産除去債務	316	317
その他	1,770	1,763
固定負債合計	21,887	18,238
負債合計	103,657	96,850
純資産の部		
株主資本		
資本金	21,394	21,394
資本剰余金	21,271	21,271
利益剰余金	40,679	50,553
自己株式	△1,022	△924
株主資本合計	82,322	92,293
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,605	3,529
繰延ヘッジ損益	△69	234
為替換算調整勘定	△142	1,082
退職給付に係る調整累計額	187	222
その他の包括利益累計額合計	3,581	5,069
純資産合計	85,904	97,363
負債純資産合計	189,562	194,213

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	90,817	107,695
売上原価	52,877	56,459
売上総利益	37,940	51,235
販売費及び一般管理費		
研究開発費	6,194	6,805
その他	22,959	27,002
販売費及び一般管理費合計	29,153	33,807
営業利益	8,786	17,427
営業外収益		
受取利息	19	37
受取配当金	171	160
受託研究収入	35	62
為替差益	99	—
持分法による投資利益	312	279
補助金収入	719	—
その他	171	210
営業外収益合計	1,530	750
営業外費用		
支払利息	106	56
売上債権売却損	5	5
為替差損	—	923
その他	77	107
営業外費用合計	189	1,092
経常利益	10,127	17,085
特別利益		
固定資産売却益	35	22
投資有価証券売却益	—	821
関係会社株式売却益	—	158
特別利益合計	35	1,003
特別損失		
固定資産売却損	1	1
固定資産除却損	13	102
減損損失	—	159
投資有価証券評価損	0	6
特別損失合計	15	270
税金等調整前四半期純利益	10,146	17,818
法人税、住民税及び事業税	2,956	4,501
法人税等調整額	△141	49
法人税等合計	2,815	4,551
四半期純利益	7,331	13,266
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,331	13,266

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	7,331	13,266
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	45	△75
繰延ヘッジ損益	△9	303
為替換算調整勘定	443	956
退職給付に係る調整額	42	34
持分法適用会社に対する持分相当額	84	268
その他の包括利益合計	605	1,487
四半期包括利益	7,937	14,753
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,937	14,753
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結の範囲の重要な変更)

当第3四半期連結会計期間において、当社と当社の連結子会社でありました株式会社JEOL RESONANCEは、当社を存続会社とする吸収合併を行ったため、株式会社JEOL RESONANCEを連結の範囲から除外しております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	理科学・計測 機器事業	産業機器事業	医用機器事業	計		
売上高						
日本	18,393	3,003	8,418	29,814	—	29,814
北中南米	8,664	1,575	4,737	14,977	—	14,977
中国	7,914	3,769	1,027	12,711	—	12,711
その他	18,293	14,860	160	33,314	—	33,314
顧客との契約から生じ る収益	53,265	23,208	14,343	90,817	—	90,817
外部顧客への売上高	53,265	23,208	14,343	90,817	—	90,817
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	53,265	23,208	14,343	90,817	—	90,817
セグメント利益	1,787	9,158	1,341	12,287	△3,500	8,786

(注) 1 セグメント利益の調整額△3,500百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,500百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	理科学・計測 機器事業	産業機器事業	医用機器事業	計		
売上高						
日本	14,893	3,625	7,256	25,776	—	25,776
北中南米	13,079	3,140	4,919	21,139	—	21,139
中国	10,396	3,489	575	14,462	—	14,462
その他	19,295	26,778	242	46,316	—	46,316
顧客との契約から生じ る収益	57,665	37,034	12,995	107,695	—	107,695
外部顧客への売上高	57,665	37,034	12,995	107,695	—	107,695
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	57,665	37,034	12,995	107,695	—	107,695
セグメント利益	2,483	18,160	740	21,384	△3,957	17,427

(注) 1 セグメント利益の調整額△3,957百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,957百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				全社・消去	合計
	理科学・計測 機器事業	産業機器事業	医用機器事業	計		
減損損失	—	—	—	—	159	159